

高来図書室だより

2025年 3月号 NO. 222

諫早市立高来図書室
〒859-0117
諫早市高来町峰19-1
(高来西ゆめ会館内)
TEL 0957-32-2395
開室時間 平日 午前10時～午後6時
土日 午前 9時～午後5時
<https://www.lib.isahaya.nagasaki.jp/>



今年度も残すところあとひと月となりました。

出会いと別れの季節です。

高来図書室では今年度のおはなし会でたくさんの人と、43の絵本と5つのおはなしを楽しみました。このなかで1つでも心にのこるものがあつたらあわせです。まためぐる春。たくさんの人と本との出会いを楽しみにしております。



旅立ちの日におくる絵本

「あなたがうまれたひ」
デボラ・フルジャー/作



太陽も月も人々もみんながあなたがうまれるのをまっていた。すべての人に祝福をおくる絵本。

「たくさんのドア」
アリソ・マリー/文



新しい世界への扉をひらくみんなの背中にそっとふれてつつみこんでくれます

今月の展示

【一般書】

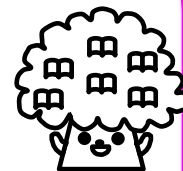
「2024年書評にのった本」
「春がきた」
「新生活応援します」
「本でめぐる世界遺産」

【児童書】

「入園入学おめでとう」
「図書館員おすすめ絵本」
「はるのえほん」

☆ 図書室からのお知らせ ☆

☆ 2月6日、7日で行った蔵書点検で、3冊の行方のわからない本がありました。もしご家庭に諫早市立高来図書室のバーコードがついている本が紛れていましたら、図書室までお持ちください。



☆ 新しい年度に伴い、転勤や引っ越しなどで届出の住所や電話番号の変更がありましたら、最寄りの図書館へお知らせ下さい。

☆ 諫早市立高来図書室と高来公民館図書室は異なります。本の返却先を間違えないようご注意ください。



	所在地区	施設名	貸出・返却
諫早市立高来図書室	小江	高来西ゆめ会館内	市内の図書館(図書室)
高来公民館図書室	湯江	高来会館(高来支所)内	高来公民館図書室のみ



3月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

☒ : 休室日

■ : おはなし会

今月のおはなし会は

3月22日(土) 午後2時～

和室です。



新着案内

【一般書】



『下垣内教授の江戸』 青山 文平／著（講談社）
幕末に生まれ、昭和初期にかけて日本美術の近代化に努めた男は、獲物を求め下野を旅した話を語り始めた。それは「江戸」という時代の身の上話でもあった。近代美術のすごみが横たわる時代小説。『小説現代』掲載を単行本化。

『直木賞を取らなかった男』 新堂 冬樹／著（光文社）
一般的とはいえない文学賞でデビューした作家・日向誠。ずっとそばに寄り添ってくれた編集者・磯川とは「小説」という絆で強く結ばれていた。ところが、磯川は小説の世界から遠のくことに…。『tree』連載を単行本化。

『蕎麦打ち万太郎』 原 宏一／著（祥伝社）
モンゴル出身の力士万太郎は、引退して一念発起。蕎麦打ちの修業を重ね、妻とともに新橋に店を開いた。ある日の開店前、万太郎は馴染みのコノ字酒場で女将からある相談を受けて…。『小説NON』連載に加筆修正。

『だから捨ててと言ったのに』 講談社／編（講談社）
最初の1行は全員一緒。2行目からは予測不可能。「だから捨ててと言ったのに」という1行から始まる、25の物語を収録する。会員制読書クラブ「メフィストリーダーズクラブ」のサイトで公開された作品に加筆修正。



その他の新着本

- ✿ 『絆創膏を貼るだけ整体』
- ✿ 『超熟睡トレーニング』
- ✿ 『余命4か月からの寓話』
- ✿ 『ウー・ウェンの毎日黒酢』
- ✿ 『超わかりやすい つるちゃんの果樹のせん定完全攻略』
- ✿ 『SHO-TIME 3.0 大谷翔平新天地でつかんだワールドシリーズ初制覇』
- ✿ 『3000円ではじめるしあわせ趣味時間』
- ✿ 『リミットレス時代の転職術』
- ✿ 『豊かなシニアになるための30+1アイテム』
- ✿ 『心も体もよろこぶ養生酒大全100』

【児童書】



えほん

『きみならだいじょうぶ！』
コリ・ドーフェルド／作、石津 ちひろ／訳（光村教育図書）

ライリーが紙ひこうきを作って飛ばそうとすると、ワシ、オウム、ハヤブサたちが次々にやってきて、うまく飛ばせるようアドバイスしてくれました。素直に従っていたライリーでしたが…。チャレンジする気持ちを応援する絵本。

かみしばい

『かぜひきかあさん』
いちかわ けいこ／脚本、加藤 休三／絵（童心社）

動物園の飼育員をしている、さちのおかあさんが風邪で寝込んでしまいました。その夜、家に来たのは、動物園のゾウ！ドアの間から長い鼻を伸ばして、お見舞いの花束をくれました。その後も次々に動物たちがやって来て…。

しぜん

『シロナガスクジラ』
加藤 秀弘／ぶん、大片 忠明／え（福音館書店）

地球規模の旅をしなければ子孫を残せない地球史上最大の動物、シロナガスクジラ。妊娠中のメスは食料の豊富な冷たい海で夏を過ごす。出産と育児をするために南の暖かい海へ旅に出て…。出産・育児に奮闘する母クジラを描く。

本の紹介出典：『週刊新刊全点案内』

（図書館流通センター）より



その他のあたらしい本

- * 『探そう！宇宙生命体』
- * 『マンガでわかるスマホ脳の恐怖』
- * 『おとなになりたいわたくし』
- * 『きせかえたい！推しコスチューム』
- * 『きよせきうんばん！一海をこえて大阪城へー』
- * 『10歳までに差がつく！サッカー「超実践」上達レッスン』
- * 『子どもの体毛ケア・においケア』
- * 『あやとり大図鑑 決定版』
- * 『それゆけ！ばあちゃんぐんだん』
- * 『キツネのてがみや』
- * 『5分後に意外な結末Q』